

事業	6	家庭児童支援事業
担当所属	児童青少年課	

【予算額・決算額】(円)

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
942,000	941,266	162,266	426,000	353,000	0	0

【決算額の節別内訳】(円)

08	報償費	100,000	13	委託料	841,266
----	-----	---------	----	-----	---------

【実施計画の概要】

事業の内容	子どもの養育について、支援が必要でありながら自ら外に支援を求めることが困難な家庭に対し、家庭訪問などを通じて、育児指導、栄養指導、家事援助などを実施します。
事業の目的	児童虐待の早期発見、早期対応
事業の効果	虐待ハイリスク群の家庭の減少が期待できます。

【事業の概要】

- ・養育支援訪問事業のうち専門的支援は、8ケース述べ127回、育児支援ヘルパーは、6ケース166回派遣し、虐待ハイリスク家庭への支援を行いました。
- ・児童虐待の発生予防策として、親支援プログラム（コモンセンス・ペアレンティング）入門講座を5回、7回講座を2回実施しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成26年度	平成25年度	平成24年度
把握世帯への支援対応率	100%	100%	100%
支援家庭数	14世帯	40世帯	74世帯